

報 道 資 料

発表年月日：令和3年8月16日

担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構
奈良県総合医療センター

担 当：特命院長補佐 村田

連 絡 先：TEL 090-5164-5953、FAX 0742-46-6011

奈良県総合医療センターにおける職員（看護師）の 新型コロナウイルスの感染について

奈良県総合医療センターにおいて、8月13日の感染報告と同じHCU(2)病棟（救命救急病棟）の看護師1名が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。

感染の経緯及び対応についてお知らせします。

1. HCU(2)病棟（救命救急病棟）の看護師

○経緯等

感染者は、HCU(2)病棟（救命救急）に勤務する看護師で奈良市在住の30代女性です。

8月14日（土）勤務は休日、23時頃に体温37.3℃の発熱症状があり、翌日の15日（日）当センター救急外来受診し、PCR検査を実施したところ陽性と判明しました。

これまでの行動は、8月11日（水）は、休日、12日（木）は夜勤、13日（金）は夜勤明けで14日（土）は休日であり、スーパーに買い物に行っていますが、今回の感染経路は現時点では不明です。

食事については、病棟の休憩室で1人で摂取しています。

また、当人は、3月に1回目と4月に2回目のワクチンを接種しています。

○病院の対応について

当人が受け持った患者及び受け持ち以外に接触した患者、13名についてPCR検査を実施した結果、全員陰性でしたが引き続き感染の有無等の観察を実施しています。

今回、同病棟で2件の看護師の感染に伴い同病棟に勤務する職員については、濃厚接触者として捉えていませんが、病棟勤務関係者のPCR検査を本日と明日にかけて実施することとしています。

また、ワクチン接種者も感染することもあり、感染力が強いことなど、再度、職員全員及び業務委託会社の従業員と家族を含めた感染防止の徹底及び生活行動を行うよう周知いたしました。